

定山溪 小天狗岳(764m)山行

山行日	H29年9月3日(土)
山行形式	日帰り登山
参加者	藤木たかりーダー
計7名	栗山、小笠原、永宮、門馬、西田(芳)、(昌)、
天候	晴れ 微風、気温25°

今回は日高イドンナップに行けないメンバーの日帰り山行として、のんびり、ゆっくり登山で行こうと、定刻の7時に伊達道の駅に集合・出発です。今日は男性2名、女性5名の7名。9時少し前に定山溪ダム下園地に着いたが門は閉まっている。まもなく現地集合の2名もやって来た。開園少し前にゲートを開けてくれ、広い駐車場に車を止める。トイレ隣の四角く仕切られた所に無料の流木が置いてあり貰いに来る車が数台来て流木は無くなってしまった。焚き木として重宝していますと言っていました。



(山行時間)

時刻	場所・状況・行動
7:00	伊達道の駅
8:50	定山溪ダム下園地 駐車場
9:15	登山開始
11:35	小天狗岳頂上 昼食
12:00	下山開始
13:00	登山口着 ルスツ温泉入浴
16:00	伊達道の駅 解散
登山Hr	登り 2:20 下り 1:00

階段を登るとダム資料館奥に登山口がある。登り始めてまもなく定山溪レイクライン道の橋脚の下を頭を気にしながら(とても低くてぶつけた人もいる)通り抜け、急斜面をジグザグと、時に倒木を跨いだり、潜ったりしながら登って行く。階段が造られているが板が腐っていて支えの鉄棒が地面からニョキニョキと出ているのが不気味だ。それでも今回は鉄棒の頭が白く塗られていて目立つ。登りはまだ良いが下りは要注意だ。この鉄棒の上に転びなどしたらただでは済まないだろうと思った。

岩塔が見えてきて頂上が近いかなと思うが再び急斜面が続きやっと尾根に出ると定山溪ダム湖が見え、その奥に烏帽子岳、神威岳が綺麗に見える。頂上は狭く木が大きくなっていて景色は見ずらく残念。写真を撮りすぐ下の日陰で昼食後下山。帰りは鉄棒に気を付けながら下ってゆく。途中N氏の足がもつれ鉄棒の無い方に転ぶ、危機一髪。さすが年の功です。全員無事登山口に到着、ダム資料館が無料なので見学して帰途に着いた。天気も良く、良い運動になりリーダーに感謝です。



登山口看板



ニョキニョキ鉄棒



定山溪ダムと近郊の山々



頂上の看板 狭いが立派です